

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 新得工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>4- (14) コンクリートブロック積工 コンクリートブロック積み (練) 控 35 c m A、B 大型コンクリートブロック積み (練) 控 70 c m</p> <p>コンクリートブロック積工、大型コンクリートブロック積工について、共通仕様書 4-17-6「支払」、及び特記仕様書 P34 同項目において、</p> <p>① 契約単価の「支払」に単管傾斜足場の記載がありません。本項目の施工に単管傾斜足場は必要であると考えますが、単管傾斜足場の費用については、受注後の監督員との協議と考えればよろしいでしょうか。単管傾斜足場について、ご教示願います。</p> <p>② 施工前ののり面調査について、契約単価の「支払」に含まれますが、土工施工管理要領の切土・盛土のり面調査と同様に諸経費に含まれると考えます。本項目においては、別途施工前ののり面調査費用が計上されているということでしょうか。施工前ののり面調査費用について、ご教示願います。</p>	<p>① 特記仕様書 4-17-6 支払に記載のとおり、契約単価の支払いには、コンクリートブロック積工、大型コンクリートブロック積工に関してすべての費用を含みますので、御社の施工計画に基づき必要な費用を計上してください。</p> <p>② 施工前ののり面調査費用は単価に含まれます。</p>
2	<p>特記仕様書 P11 17.工事用道路に関する事項</p> <p>指定されている工事用道路につきまして、それぞれの路線の 1 日当りの交通量について、ご教示願います。</p>	<p>交通量については現地をご確認下さい。</p>

3	<p>【設計図】橋梁下部工 広内川橋、ペンケオタソイ川橋 設計図面の数量表に構造物掘削における埋戻し数量が無い ため、各構造物の埋戻し数量について、ご教示願 います。</p>	<p>橋梁下部工（広内川橋）・橋梁下部工（ペンケオ タソイ川橋）の設計図を確認の上、数量を算出 ください。</p>
4	<p>12-（2）吹付けコンクリート工 吹付けコン クリート A・B 割掛項目である、プラント冬季養生費の数量 内訳（参考）に記載の設定温度 5℃は冬季 養生が必要となる日平均外気温と考えてよろ しいでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>設定温度 5℃は作業環境を保つ日平均気温 です。</p>
5	<p>12-（15）汚濁水処理工 汚濁水処理工（供 用） 割掛項目である、汚濁水処理設備冬季養生費 の数量内訳（参考）に記載の設定温度 5℃ は冬季養生が必要となる日平均外気温と考 えてよろしいでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>設定温度 5℃は作業環境を保つ日平均気温 です。</p>
6	<p>2-（6）構造物掘削 特殊部 C 数量明細表設計数量が 1,321.8m³とな っておりますが、場所打杭 φ1,000 のく い頭処理部分が控除されていないのではな いでしょうか。構造物掘削数量について、ご 教示願います。</p>	<p>構造物掘削 特殊部 C の設計数量は場所打 杭 φ1,000 のくい頭処理部分は控除し 1287.2m³が正しい値となります。</p>
7	<p>2-（6）構造物掘削 特殊部 B 【設計図】ペンケオタソイ川橋（下り線） P-1 橋脚構造図（1/2）（21/69）の 施工基面から掘削床付けまでは、掘削高 さが 5.0m 以上となるため、切梁式土留 工の構造物掘削には、0.6m³ 級油圧ク ラムシェル又は、ドラグラインが必要と考 えます。割掛項目である工事用機械分解 組立費（橋梁下部工）に、0.6m³ 級油 圧クラムシェル又は、ドラグラインが必 要ではないでしょうか。切梁式土留工の 施工基面から 5.0m 以上の構造物掘削 機械について、ご教示願います。</p>	<p>積算に用いる内容についてはお答えでき ません。御社の施工計画に基づき計上し てください。</p>

8	<p>8- (2) 型わく T(L)</p> <p>西側坑門工 403.7m² のうち、8m区間の 174.2m² は断面が変化するため、スライドセントルが使用できず、くさび結合支保工による施工と考えます。型わくの材料としましては、鋼製型わくをお考えでしょうか。または、木製型わくをお考えでしょうか。型わく材料について、ご教示願います。</p>	<p>積算に用いる材料単価についてはお答えできません。 御社の施工計画に基づき計上してください。</p>
---	--	--